

中学生が伊勢湾の環境を学びに来ます

～海洋環境整備船「白龍」の役割を通じて伊勢湾環境を学習～

平成29年5月17日(水)、桑名市立多度中学校の生徒が名古屋港湾事務所を職場訪問します。今回の職場訪問は校外学習の一環として実施され、座学、海洋環境整備船「白龍」の見学、業務艇「翔龍」での名古屋港の港内見学を通じて、伊勢湾の環境や港の役割を学習します。

1. 開催概要

- 日時：平成29年5月17日(水) 10時～12時(時間は前後することがあります)
来訪者：桑名市立多度中学校 生徒11名
場所：名古屋港湾事務所 及び 名古屋港(海上)
内容：10:00:座学 10:20:海洋環境整備船「白龍」見学 11:00:港内見学



職員による「白龍」の説明(イメージ)



船内からの見学(イメージ)

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、三重県政記者クラブ

3. 取材

- ・取材希望の場合、平成29年5月16日(火)15時までに別紙取材申込書に必要事項を記入の上、メール又はFAXにてご連絡下さい。
- ・今回は「白龍」見学までの取材とさせていただきます。
- ・当日、名古屋港湾事務所2階企画調整課までお越しください。

※取材の際は報道機関名が分かる取材者証(腕章)等着用をお願いいたします。

※天候状況により中止する場合がございます。中止の場合、当日9時までに連絡致します。

4. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 名古屋港湾事務所

企画調整課 三崎(みさき)、前川(まえかわ) TEL 052-651-6763 FAX 052-652-0303

海洋環境整備船「白龍」の概要

「白龍」の行う業務

- 通常は、伊勢湾・三河湾の海面浮遊ゴミの回収作業
- 油流出時には速やかに現場に向かい油回収作業
- 伊勢湾の環境メカニズム解明のため、定期的に水質及び底質を観測
- 大規模地震、津波発生後の航路啓開



担務海域
伊勢湾・三河湾(1,800km²)



<諸元>
全長 33.5m
全幅 11.6m
総トン数 198 t

中部地方整備局 名古屋港湾事務所所属



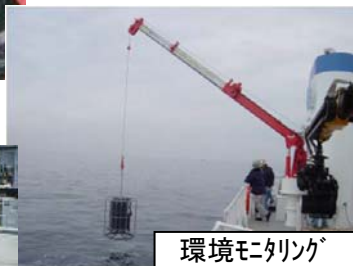
グラブ方式によるゴミ回収



スキッパーによるゴミ回収



油回収

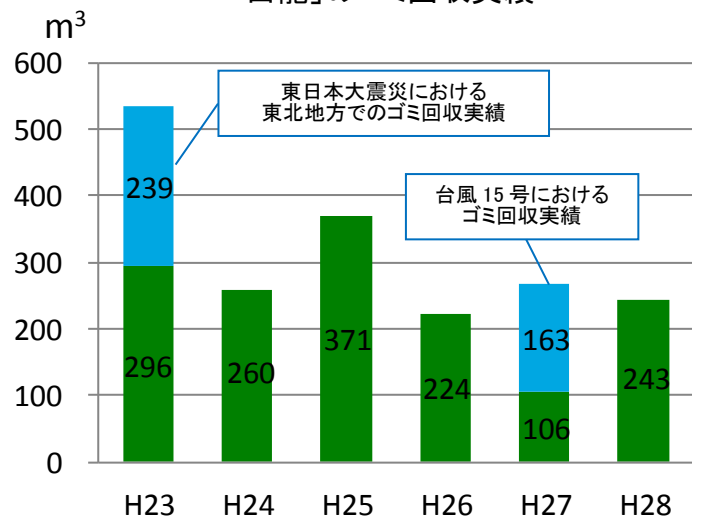


環境モニタリング



回収ゴミ陸揚げ

「白龍」のゴミ回収実績



国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 企画調整課 宛

E-mail : pa.cbr-info@mlit.go.jp

FAX番号 : 052-652-0303

※FAXの場合は到着確認のご連絡をお願い致します。

「平成29年5月17日 桑名市中学生名古屋港見学」 取材申込書

申込方法 : 以下にご記入の上、メール又はFAXにてお申し込み下さい。

会社名及び部署名	会社名 : _____ 部署名 : _____
取材者 ※全員分の氏名・役職 を記入願います。	代表者氏名 : _____ 役職 : _____
	同行者氏名 : _____ 役職 : _____
	同行者氏名 : _____ 役職 : _____
連絡先 ※代表者の連絡先を 記入願います。	電話番号 : _____ FAX番号 : _____

※申込み締切 : 平成29年5月16日(火) 15:00必着